

令和元年度 第2回佐久市立近代美術館協議会 次第

日時 令和2年1月17日(金)午前10時～

場所 市民創錬センター 多目的室1

1 開 会

2 あいさつ

3 協議事項

(1) 令和2年度の事業計画について

(2) 佐久市 日向裕・綾 美術振興基金について

(3) 開館時間の短縮と収蔵品展の無料化について

(4) その他

4 閉 会

令和2年度 佐久市立近代美術館 事業計画 (案)

	会期	開館日数	休館日数	
前年度会期を含む	3/7(土)～6/7(日)	93日間	79日間	14日間
前年度展覧会	収蔵品展 《人物百態―「すがた」と「しぐさ」―》	4/1(水)～6/7(日)	68日間	58日間
	同時開催 《新収蔵品展》《佐久の作家たち》			10日間
展示替え休館	(収蔵庫くん蒸・野沢開館作品移動)	6/8(火)～7/3(金)		26日間
特別企画展	●《脱皮する大地 浅間山―長岡國人展》 ※高校生以下を無料とする。	7/4(土)～8/16(日)	44日間	38日間
展示替え休館				6日間
企画展	◎《武論尊／史村翔―初めての作品展 First Exhibition(仮)》	8/22(土)～10/4(日)	44日間	38日間
展示替え休館				6日間
企画展	《ザワメキアート2020》	10/17(土)～11/8(日)	23日間	19日間
展示替え休館				4日間
公募展	《第9回比田井天来・小琴顕彰 佐久全国臨書展》	11/21(土)～12/13(日)	23日間	20日間
展示替え休館				3日間
公募展	《第35回佐久平の美術展》 《令和元年度受賞佐久平の美術展受賞者展》	1/6(水)～1/24(日)	19日間	17日間
展示替え休館				2日間
収蔵品展	《迎春2021》	1/6(水)～1/17(日)		
展示替え休館				2日間
企画展	★《第16回佐久市児童生徒美術展》			
	《第16回佐久市児童生徒写生大会作品展》	2/6(土)～2/21(日)	16日間	13日間
	《佐久市立近代美術館友の会会員展》			3日間
展示替え休館				12日間
収蔵品展	《自然と美術》	3/6(土)～3/31(水)	26日間	22日間
次年度会期を含む	3/6(土)～5/5(水)	61日間	52日間	9日間
令和2年度中の開館日数			225日間	

	観覧者数計	開館日数	平均観覧者数/日	増減率
令和2年度 目標	10,345人	225日	45.9人	103.8%
平成30年度 結果	11,366人	257日	44.2人	

観覧者数目標値
 1 観覧者数計が10,000人以上
 2 1日あたりの平均観覧者数
 対前々年度比2%以上増加

展覧会概要

<p>●《脱皮する大地 浅間山―長岡國人展》(別紙資料参照) 会期：令和2年7月4日～令和2年8月16日 会場：第2・3・4・5展示室 観覧料：一般800円(600) / 大学生410円(310) ※()内は20名以上の団体料金・高校生以下観覧料無料 共催：地方新聞社/ローカル放送局(予定) 後援：佐久ケーブルテレビ/エフエム佐久平/佐久市民新聞/美術年鑑社 佐久市立近代美術館友の会(予定) 展示構成：長岡國人の銅版画・インスタレーション・拓本等約120点 目標観覧者数：2,545人(H30年度同時期平均65人/日*開館日数38日*103%)</p>
<p>◎《武論尊／史村翔―初めての作品展 First Exhibition(仮)》 会期：令和2年8月22日～令和2年10月4日 会場：第2・3・4・5展示室 観覧料無料 ・佐久出身の漫画原作者、武論尊を紹介する展覧会 目標観覧者数：1,213人(H30年度同時期平均29人/日*開館日数38日*110%)</p>
<p>《ザワメキアート2020》 会期：令和2年10月17日～令和2年11月8日 会場：第2・3・4・5展示室 主催：信州ザワメキアート2020実行委員会(共催：佐久市教育委員会) 県内障がい者を対象とした美術作品公募展 平成28年から開始、令和2年度は5年間の集大成として過去の入選作品も展示 県内外を3箇所程度を巡回、当館では平成29・令和元年度に開催 目標観覧者数：699人(H30年度同時期平均35人/日*開館日数19日*105%)</p>
<p>《第9回比田井天来・小琴顕彰 佐久全国臨書展》 目標観覧者数：1,260人(H30年度平均63人/日*開館日数20日*100%) 《第35回佐久平の美術展》 目標観覧者数：804人(H30年度同時期平均45人/日*開館日数17日*105%)</p>
<p>★《第16回佐久市児童生徒美術展》(別紙資料参照) 会期：令和3年2月6日～令和3年2月21日 会場：第2・3展示室 令和2年度中に市内小中学校で児童生徒が制作した作品の選抜展 「佐久市 日向裕・綾 美術振興基金」による事業 目標観覧者数：1,256人(H30年度同時期平均92人/日*開館日数13日*105%)</p>
<p>《自然と美術》 会期：令和3年3月6日～令和3年5月5日 会場：第2・3・4・5展示室 収蔵品約100点による展覧会 (観覧料無料。令和2年同時期の展覧会観覧者数と比較・検討資料とする。) 目標観覧者数：1,408人(H30年度同時期平均64人/日*開館日数22日*100%)</p>

令和2年度 佐久市立近代美術館特別企画展
 <脱皮する大地 浅間山>長岡國人展
 企画概要書(案)

1 展覧会概要

長岡國人(1940-)は、本市出身の美術家で、変化する大地や生命をテーマに、現在も国内外で活動を続けている。

長岡の主な制作拠点は西ベルリンと和田山(兵庫県)であったが、長岡自身が「私は浅間山を去ったが、私から浅間山が離れることは決してなかった」と語っているように、作品制作の根底には一貫して故郷・浅間山があるという。

作家の原点である当地において開催する本展では、国際的に評価された色彩銅版画や、浅間山の火山灰などを和紙に漉き込んだ「大地の脱皮」シリーズ、佐久市内の倉庫から発見された繭袋を素材とした「石の脱皮」シリーズ、そして近年長岡が力を注いでいる「拓本プロジェクト」など、長岡自身が選定した作品により、50年間の活動を振り返る。

2 展覧会期

令和2年(2020)7月4日(土)~8月16日(日) 会期44日・開館日数38日

3 会期中の休館日

月曜日(祝日の場合は翌平日休館)

4 会場

佐久市立近代美術館 第2~5展示室

5 観覧料(()内は20名以上の団体料金)

一般 800円(600)

高校大学生 410円(310)

小中学生 260円(200) 7月中旬以降無料

※県等主催「信州ミュージアム・ネットワーク事業」に参加のため、この事業開催期間中

(7月中旬~9月初旬)は小中学生の観覧料無料

- ・障がい者手帳等の提示により無料(本人及び介助者1名)
- ・佐久市オールマイティパスの提示により無料(本人のみ)
- ・全国子育て支援パスポートの提示により団体料金(同行者全員対象)

6 主催等(予定)

主催:佐久市、佐久市教育委員会

共催:信濃毎日新聞社

後援:佐久ケーブルテレビ・エフエム佐久平・佐久市民新聞・美術年鑑社・

佐久市立近代美術館友の会

7 展示構成(予定) 展示作品数約110~120点

- (1) 第5展示室(1室) 初期水彩画・色彩銅版画(約40点)
- (2) 第2・3展示室(2室) 「大地の脱皮」「石の脱皮」シリーズ(約40点)
- (3) 第4展示室(1室) ヨーロッパ墓碑拓本プロジェクト(約40点)

8 会期中のイベント(予定)

- (1) 長岡國人講演・ギャラリートーク 7月4日(土)
- (2) 「版画工房 WERK-STATT N組」によるワークショップ 7月23日(木・祝日)
- (3) 長岡國人と専門家による対談 8月15日(土)

9 長岡國人略歴

昭和15年(1940)	長野県南佐久郡野沢町(現佐久市)に生まれる
昭和34年(1959)	長野県野沢北高等学校卒業
	多摩美術大学デザイン科卒業
昭和38年(1963)	卒業後、昭和40年(1965)まで東京にてグラフィックデザイナーとして仕事をする
昭和41年(1966)	西ベルリンに移住
昭和42-46年(1967-71)	ベルリン国立アカデミーグラフィック専攻で版画を学び、卒業
昭和46-51年(1971-76)	ベルリン国立芸術大学で絵画、銅版画を学び、卒業
昭和51年(1976)	ベルグマン教授のもとマイスター取得、同大学院修了
昭和52年(1977)	ウィーン国際版画ビエンナーレ グランプリ賞 以後多数の賞を受賞
昭和57年(1982)	ノルウェー国際版画ビエンナーレ審査委員 以後国際版画展等の審査委員を歴任
昭和59-60年(1984-85)	アイスランド芸術大学ゲスト教授 以後、ドイツ、フィンランド等でゲスト教授を務める
平成3-23年(1991-2011)	京都精華大学芸術学部教授
平成13-14年(2001-2002)	京都精華大学/海外研究員としてドイツ、オーストリア、チェコに滞在しヨーロッパ墓碑拓本プロジェクト実施
平成23年(2011)	京都精華大学退官記念展「軌跡」開催 (あさご芸術の森美術館、兵庫県)
平成24年(2012)-	アルメニアでハチカルの拓本プロジェクト実施

I 佐久市 日向裕・綾 美術振興基金について

1 経過

- (1) 令和2年1月、藤間とみ氏（佐久市出身の洋画家日向裕氏妻綾氏の実妹）から1,000万円の寄付を受納
- (2) 令和2年3月、「佐久市 日向裕・綾 美術振興基金（仮称）」の設置を計画（令和2年第1回佐久市議会定例会に議案提出の予定）
- (3) この基金を財源に、令和2年度から「日向裕・綾 美術コンクール 佐久市児童生徒美術展（仮称）」を開催。「佐久市児童生徒美術展」をコンクール形式の展覧会にする。藤間とみ氏が、寄附金を優れた作品を制作した子供たちへの賞品に使うことを望んでいるため。

II ひなたゆたか あや 日向裕・綾 美術コンクール 佐久市児童生徒美術展 企画概要(案)

1 開催趣旨

小中学生の創造意欲の向上を目的として、市内の小中学校（特別支援学級を含む）の児童・生徒を対象としたコンクール形式の美術展覧会を開催する。

佐久市出身の洋画家である日向裕（1912-1974）と綾夫妻を顕彰するため、両氏の名を冠したコンクールとする。

2 審査対象作品

学校から選出され展示された作品

3 審査方法等

本展覧会の作品展示中に、審査員2名が展覧会場で対象作品の審査を行い、優秀作品を選定。その中から「最優秀賞（日向裕賞）」「優秀賞（日向綾賞）」「奨励賞」を決定し、受賞作品の制作者には賞状と賞品（副賞）を授与する。

4 賞の種類

- (1) 最優秀賞（日向裕賞） 小学生6名・中学生3名（各学年1名）
- (2) 優秀賞（日向綾賞） 小学生6名・中学生3名（各学年1名）
- (3) 奨励賞 小学生12名・中学生6名（各学年2名）

5 賞品（副賞） 年度ごとに定める。

6 審査員 収蔵作家1名 及び 美術教育学を専門とする大学教員等1名

7 主催等

- (1) 主催 佐久市・佐久市教育委員会
- (2) 主管 佐久市立近代美術館

8 財源

「佐久市 日向裕・綾 美術振興基金」を展覧会開催の財源とし、本基金が終了したときは、コンクール形式を終了する。

令和2・3年度をテスト期間として実施する事業の見直し

1 概況

近代美術館では、収蔵品展及び特別企画展において観覧料の徴収を行っている。
過去3年間の観覧者数は下表のとおり。

年度	観覧者数計	有料観覧者	無料観覧者※
平成28年度	11,563人	5,192人(44.9%)	6,371人(55.1%)
平成29年度	15,000人	5,488人(36.6%)	9,512人(63.4%)
平成30年度	11,366人	3,758人(33.1%)	7,608人(66.9%)

※無料観覧者数には、佐久全国臨書展、佐久平の美術展、児童生徒美術展等の観覧無料の展覧会のほか、開館記念日、佐久市民の日等の無料開放日の観覧者数も含まれる。

有料観覧者数を無料観覧者数が上回っている状況を踏まえ、令和2・3年度をテスト期間として、次の2点について見直しを行う。観覧者数の増加を図る中で、市民に一層親しまれる美術館を目指す。

2 見直し事項

(1) 収蔵品展における観覧料の無料化

収蔵品展の観覧料（現行は一般520円、高校大学生410円、小中学生260円）を無料とする。

ただし、特別企画展では別途定める観覧料を徴収する。

(2) 開館時間の短縮

現行、9:30～17:00の開館時間を、10:00～16:30に変更する。

3 見直しによるメリット

(1) 同じ展覧会を無料で何度も観覧することが可能となる。

(2) 駒場公園内の他施設利用者の来館が見込める。

(3) 収蔵品展とあわせて、無料観覧での実施が適当と考えられる展覧会（美術大学等の学生作品の展示、地元で創作活動を行っている者の作品展示等）を現行の有料観覧エリア（2・3階の展示室）で実施できる。

(4) 開館時間の短縮により、人件費、光熱費等の経費を節減できる。

日計集計表

8月				9月				10月					
日	曜日	9:30~ 10:00	16:00~ 17:00	日	曜日	9:30~ 10:00	16:00~16: 30	16:30~ 17:00	日	曜日	9:30~ 10:00	18:00~18: 30	16:30~ 17:00
1日	木	2	1	1日	日	2		2	1日	火			
2日	金	1		2日	月				2日	水	4		
3日	土	1		3日	火	3	3		3日	木	6		
4日	日			4日	水	2	1		4日	金		1	2
5日	月			5日	木	1	2		5日	土	6	3	1
6日	火	1		6日	金	2			6日	日	6	1	
7日	水		7	7日	土	5			7日	月			
8日	木	3	2	8日	日	3	1		8日	火	2		
9日	金	4		9日	月				9日	水			
10日	土	5	3	10日	火	2			10日	木	3		
11日	日		5	11日	水			1	11日	金			
12日	月	3		12日	木	2			12日	土			
13日	火			13日	金	3			13日	日		1	
14日	水	2	2	14日	土				14日	月			
15日	木		1	15日	日	6	2		15日	火			
16日	金	4	5	16日	月	2		1	16日	水			
17日	土	5	1	17日	火				17日	木			
18日	日	4	2	18日	水		2	3	18日	金			
19日	月			19日	木				19日	土			
20日	火			20日	金				20日	日			
21日	水			21日	土				21日	月			
22日	木			22日	日				22日	火			
23日	金			23日	月				23日	水			
24日	土			24日	火				24日	木			
25日	日			25日	水				25日	金			
26日	月			26日	木				26日	土			
27日	火			27日	金				27日	日			
28日	水			28日	土				28日	月			
29日	木			29日	日				29日	火			
30日	金			30日	月				30日	水			
31日	土								31日	木			
小計		35	29	小計		33	11	7	小計		27	6	3
合計		64		合計		51			合計		36		
入館者数		924		入館者数		1,270			入館者数		870		
		6.9%				4.0%					4.1%		